

まほろば



2015.9
第169号

平成26年度患者満足度調査結果から

患者満足度調査につきましては、毎年国立病院機構の全病院で一斉に行われておりますが、このたび、平成26年度実施（入院は平成26年10月の1ヶ月間、外来は10月21日（火）・22日（水）の2日間）の調査結果が報告されました。

各調査項目は5段階評価（5点満点）で評価され、当院の評価点数は、入院全体平均が4.60点、外来全体平均が3.96点で、昨年度の得点より入院はアップしましたが、外来はダウンしてしまいました。国立病院機構の病院143施設で見ると、入院は16位と高順位にありますが、外来は114位となっています。入院では平成23年10月に新病棟が完成して以降、入院中の環境改善が図られたこ

ともあり「入院中の環境」では好評価（全国12位）をいたぐなど各項目全体で機構病院平均を超えた評価となっております。一方、外来では機構病院平均以下の項目がほとんどで、特に診察までの待ち時間や待合室の環境を不満に思うなど診察前の項目が低い評価となっています。

当院では、医療サービス向上委員会を中心となり毎月退院時アンケート調査も実施しており、問題点の洗い出し、改善策の検討などを行っているところですが、当院を利用する患者・家族の皆さんに更に満足していただけるよう、引き続き医療サービスの向上に努めてまいります。

経営企画室長：木山 博隆

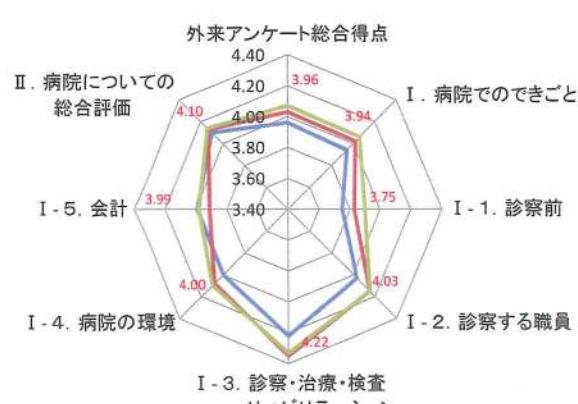
入院総合評価比較

— 26'当院 — 25'当院 — 26'機構平均



外来総合評価比較

— 26'当院 — 25'当院 — 26'機構平均



高校生病院訪問～弘前南高校が病院見学に来ました～



看護部

平成 27 年 8 月 7 日ねぶた祭りの最終日、猛暑の中、青森県立弘前南高等学校から看護師を志望する生徒 5 名の病院訪問があり、看護学校と呼吸器科・循環器内科病棟、母子医療センターを見学していただきました。看護学校では、講義室、実習室、図書室等を見学し受験についての説明を真剣に聞いていました。病棟では、看護師が患者さんの足浴をしている場面や処置室、そして患者さんの入院病室等の療養環境を案内し、安全な看護を提供していること、また母子医療センターの特徴や感染予防への取り組みなどをお話をさせていただきました。生徒さんからは「病院が新しく驚いた、看護師に益々関心を持ったのでたくさん勉強して看護師になりたいです。」といった感想がありました。今度は学校説明会や看護体験への参加をお待ちしております。

副看護部長：種市 尚子

放射線科

8 月 7 日（金）、弘前南高校 2 年の女子学生が放射線科に見学にきました。将来診療放射線技師を目指すらしい。当院では弘大医学部放射線技術科学専攻の学生実習を受け入れており、最近女子学生の割合が増えていることには気づいていました。生体に対し危険である放射線は女性に敬遠されるものと思っていたが最近はどうも違うようです。

進路の選択肢、具体的な仕事内容の説明の後、実際に X 線の透過力を体験してもらいます。一般の方は大抵ここで興味津々の表情になり、披露する私もドヤ顔になります。その後各部屋を案内したのですが、現場で MRI の複雑なコンソール盤を操作している美しい女性技師を見た時の彼女達の羨望の眼差しは、まさに未来の自分の姿をそこに映し出しているようでした。

「なるほど、こういう女性の格好良さもあるわけですね、いわゆる理系女子と言うやつですか」と納得しました。

地域に密接した医療を展開するにあたり、地元の高校から大学を経て、地元の医療に就く人材育成はとても大切だと思います。また、女性専門のデリケートな医療は不可欠であり、女性技師の活躍を楽しみにしています。頑張って下さい。

診療放射線技師長：杉田 章



看護学校学校祭

平成 27 年 7 月 24 日（金）、25 日（土）、「広げよう看護の輪、深めようみんなの絆」というテーマを掲げ、弘前病院附属看護学校にて 5 回目となる学校祭を開催しました。弘看名物となったハロハロの模擬店をはじめ、高校生や地域の方々に人気のある看護技術体験、各学年によるステージ発表などがありました。中でも、今年のステージ発表は、各学年の発表の他に 3 学年合同チームによるダンス発表、弘前大学のアカペラサークルやダンスサークルを招いた発表により、内容を充実さ

せることができました。

学校祭実行委員として、早め早めの行動を心がけて準備した結果、学校祭当日は大きなトラブルもなく、学生や地域の方々が楽しんでいる様子を見て、達成感で胸がいっぱいになりました。

学校祭が成功するようにサポートして下さった先生方、忙しい中来校していただいた方々、ポスター掲示にご協力していただいた地域の皆様に心より感謝申し上げます。

学校祭実行委員長：長嶺 沙也花



がんサロンをご利用ください！

当院では平成 25 年度にがん相談支援室を開設し、毎日様々な内容の相談に応じています。その中で、がん体験者の話を聞きたいがきっかけが持てない、他のがん患者家族と話し合える機会がほしい、といった声が聞かれていきました。そこで、がん体験者やご家族が情報交換を行い、悩みを話せる場を提供したいと考え、「がんサロン」を開催することにしました。

第 1 回目は 7 月 31 日に開催し、「免疫力を高める食事について」というテーマで管理栄養士が講師となり、勉強会を行いました。7 名のがん体験者、ご家族の参加がありました。講義では野菜ジュースに糖分が多いことや腸の善玉菌や悪玉菌の話に

参加の方が興味を持って耳を傾け、「改めて食生活を見直そうと思った」「こうした機会にまた参加したい」といった反応がありました。

お茶を飲みながらほっと一息つき、不安や悩みを話し合う場としてがんサロンを利用していただきたいと思います。ご興味のあるがん体験者やご家族の方はぜひご参加ください。

※日時：毎月第 4 金曜日 14:00 ~ 16:00

出入り自由で開催

場所：地域医療研修センター 1 階

参加申し込み不要で無料です。

緩和ケア認定看護師：佐井 菜央美



H27年度クリニカル・クラークシップ

当院では、今年度も弘前大学医学部 6 年生の臨床実習カリキュラム、クリニカル・クラークシップを担当し、第 1 から第 4 クールまで計 23 人の学生達が実習を終了いたしました。実習最後のプレゼンテーションも皆立派なもので、学生さん方はもちろんですが各指導医の御苦労も大変なものであったと思います。誠に有難うございました。こうした病院の努力の甲斐あってか現在 4 名の初期研修医と 2 名の後期研修医が当院に在籍していて、さらに先日の中見学会には 8 名の見学者を迎える事ができました。

当院は弘前市中心部に位置し、しかも比較的大規模の病院であるため幅広い実習が可能であると同時に馴染み易いという特徴があります。大変居心地がよいと感じているのは私だけではないでしょう。何より先生方が皆教育熱心でいらっしゃる。こうした特徴を今後も積極的に発信し、多くの若い先生方、学生さん方を引き寄せる事ができればすばらしいと思います。

当院の益々の発展を肌で感じる今日この頃です。

泌尿器科部長：神村 典孝



摂食・嚥下の基礎知識

平成 27 年 7 月 23 日に連携看護部委員会主催で、いつまでも美味しく安全に食事をするために「知つておこう嚥下のメカニズム」と題して ST（主任言語聴覚士 山田大介 氏）に講師を依頼し勉強会を開催しました。高齢者の増加に伴い、経口的に食



事を取ることの大切さを日々感じながらも、嚥下障害のある方、誤嚥させないような援助方法など毎日のケアの中でどうしたら良いのか悩みながら対応している事も多いと思います。摂食・嚥下の基礎知識、誤嚥性肺炎の予防、リハビリ方法 ところみの付け方・食事摂取時の体位など具体的な内容を盛り込み学習する事ができました。参加者のアンケートでは、もう少し早く知りたかった、具体的で今後のケアに活かせるなどの意見がありました。人生最後まで口から食べ物を食べられる事の喜びは、これ以上のものは無いと思います。少しでも多くの人が退院時に ADL を落とさず、経口摂取できる状態で退院出来る様に、安全なケアを提供していきたいと思います。

地域医療連携係長：小山 あつ子

よさこい演舞

演舞

月日：2015年 11月1日（日）

場所：国立弘前病院 機能訓練棟

開場：13時15分

演舞：13時30分～14時30分

（参加チーム）

AOMORI
花園桜組
五十丸祭組



どなた様もご自由に、ご鑑賞ください。

主催 / 国立病院機構弘前病院

問い合わせ先 / 管理課 TEL. 0172-32-4311 (内線6011)

華麗に
躍動する
目



米の妖精「米こめくん」も
やつてきます！も

「たか丸くん」と



外来診療一覧

◆外来医師診療一覧表 (2015年9月1日現在)

診療科	区分	月	火	水	木	金
循環器内科		熊本秀樹	熊本秀樹	熊本秀樹	熊本秀樹	熊本秀樹
呼吸器科		中川英之	山本勝丸	中川英之	山本勝丸	中川英之
		下山亞矢子	下山亞矢子	下山亞矢子	下山亞矢子	下山亞矢子
		—	—	—	—	—
消化器・血液内科		鎌田耕輔	鎌田耕輔	鎌田耕輔	山形亮	鎌田耕輔
		松木明彦	山形亮	山形亮	松木明彦	山形亮
		佐藤年信	—	佐藤年信	—	佐藤年信
		石黒陽	石黒陽	—	石黒陽	石黒陽
小児科		杉本和彦	佐藤工	佐藤啓	佐藤工	杉本和彦
		三上珠希	岡本剛	三上珠希	岡本剛	佐藤啓
外科		田澤俊幸	三上勝也	田澤俊幸	中井款	三上勝也
乳腺外科		小田桐弘毅	小田桐弘毅	小田桐弘毅	櫻庭弘康	小田桐弘毅
整形外科	午前	三浦和知	秋元博之	秋元博之	休 診	秋元博之
		神裕道	三浦和知	三浦和知	(手術)	三浦和知
	午後	大石和生	—	神裕道	神裕道	神裕道
脳神経外科		—	—	木村正英	—	—
皮膚科	午前	熊野高行	佐藤正憲	佐藤正憲	熊野高行	熊野高行
		佐藤正憲	熊野高行	熊野高行	佐藤正憲	佐藤正憲
	午後	●予約	●手術/検査	●予約	●手術/検査	●予約
泌尿器科	午前	神村典孝	神村典孝	弘前大学医師	神村典孝	神村典孝
	午後	検査	検査	手術	検査	手術
産婦人科		谷口綾亮	丹藤伴江	丹藤伴江	●妊婦健診 (一般外来休診)	谷口綾亮
		阿部和弘	阿部和弘	田中加奈子		松村由紀子
眼科		蒔苗順義	蒔苗順義	蒔苗順義	蒔苗順義	蒔苗順義
耳鼻咽喉科		武田育子	—	—	白崎隆	—
放射線科	診断	佐々木幸雄	佐々木幸雄	佐々木幸雄	佐々木幸雄	佐々木幸雄
	治療	—	—	川口英夫 (午後)	—	川口英夫 (午後)
女性専用外来		杉本菜穂子(※予約制/第1・第3火曜日午後診療)				
セカンドオピニオン		—	—	—	今充	—

※ 学会、出張などにより担当医師が替わる場合があります。

今月の川柳

★川柳募集★ あなたの川柳をお待ちしています。

退院日 心が晴れる 空青い

(吉川ひとし)

※掲載作品は広報誌編集委員会で選出したものです。

患者相談窓口

『患者相談室』のMSW(メディカルソーシャルワーカー)が対応していますので、お気軽にお尋ね下さい。

お知らせ

編集委員会より

当院の広報誌『まほろば』は、地域に信頼され、納得の医療で地域に貢献しつつ、地域と協働して歩む病院づくりを目指し、地域の方々を対象に編集しております。皆さまから病院に対して『不安なことや不満足なこと』『ご批判やご指摘』また、『お褒めのことば』を職員一同お待ちしております。

発行元



Hirosaki National Hospital
独立行政法人国立病院機構

弘前病院

責任者：副院長 小田桐 弘毅

〒036-8545 弘前市大字富野町1番地
TEL 0172-32-4311
FAX 0172-33-8614
URL <http://www.aoi-mori.net/~hirosaki/>